

おがい 広報

10
2007

主な内容

男鹿市議会 9月定例会 P 2～5
市長ですこんにちは P 7
国体Window P 8～9
まちのHOT NEWS P10～13
くらしの情報 P14～19
子育て・健康おうえん隊 P22～23
国体開催競技 P28

118名による大会旗・炬火リレー

秋田わか杉国体開催まであと9日となった9月20日、市内を2コースに分かれ、秋田わか杉国体男鹿市「大会旗・炬火リレー」が行われました。
(関連記事8～9ページ)

男鹿市議会 9月定例会

市政報告



平成18年度普通会計の 決算状況について

次年度への繰越額を除いた実質収支は2億6518万円となつています。また、経常収支比率は前年度に比較し1.9ポイント増の94.6%となつております。この主な要因は、人件費等は減少したものの、下水道事業会計への繰出金の取扱いについて制度の見直しが行われたことによるものです。

このほか、義務的経費の割合については、前年度対比で1.3ポイント減の77.6%となつており、やや改善されておりますが、依然として高いほか、三位一体改革等により普通交付税および臨時財政対策債が年々減額されるなど、今後とも厳しい財政運営が続くものと考えております。

このため、行政改革大綱に基づき、組織機構の再編整備や事務事業の見直しなど、行政改革を一層推進する

とともに、行政経費の縮減を図り、財政の健全化に努めていく考えです。

秋田プライウッド株式会社 男鹿工場の増設計画について

去る7月29日に秋田プライウッド株式会社より、本市船川で稼動している男鹿工場の増設計画に係る説明と、それに伴う各種要望をいただきました。

計画内容は、これまで男鹿工場で合板用单板を生産し、陸送後、秋田市川尻町の秋田工場で最終製品として加工していたものを、今後、男鹿工場に生産設備を集約し、最終製品までの加工を行う一貫工場にすると

ます。また、本市における木材関連産業の集積、振興を図るため、企業立地促進法に基づく木材関連産業の集積に関する地域産業活性化協議会の設立について、県および関連団体と連携して準備作業を進めていきたいと思ひます。

男鹿みなど市民病院の 医師確保推進室について

去る7月9日付けで、男鹿みなど市民病院に医師確保推進室を設置し、医師の確保と経営健全化計画の策定を業務として職員2名を配置しています。

これまで、個人病院の医師からの情報による対応や、県医師会、大学病院、県や医療法人への要請、また、県外の医療機関との交渉、インターネットでの求人広告の掲載、県出身医師への要請など、あらゆる手段を使つて医師確保に努めています。現在、大阪在住の1名の医師が常勤医師として赴任してもよいとの意思表示をしており、その実現に向けて話を進めているところです。

また、医療関係者や病院利用者の有識者で構成する、男鹿みなど市民病院経営改善委員会を今月28日に設置しており、幅広く意見をいただき、運営形態についても抜本的に検討していくことにしています。

また、台風の影響で中止となつた「地域医療と男鹿みなど市民病院に関する集い」を、9月22日に市民文化会館で開催することにしています。

このほか、義務的経費の割合については、前年度対比で1.3ポイント減の77.6%となつおり、やや改善されておりますが、依然として高いほか、三位一体改革等により普通交付税および臨時財政対策債が年々減額されるなど、今後とも厳しい財政運営が続くものと考えております。

このため、行政改革大綱に基づき、組織機構の再編整備や事務事業の見直しなど、行政改革を一層推進する

間の会期で行されました。
開会初日の本会議では、全国市議会議長会から永年勤続表彰を受けた、大森勝美議員、高野寛志議員、畠山富勝議員へ表彰状の伝達が行われたあと、佐藤市長が市政に関する報告をしました。

会期中は、本会議で7名による一般質問と上程議案についての質疑が行われたほか、予算特別委員会、決算特別委員会、常任委員会では付託された予算や議案について審査されました。次に市政報告を掲載します。

株式会社おが地域振興公社について

同社では、去る6月29日に開催された取締役会で、伊藤副市長が新社長に選任され、新体制のもとに会計の適正な処理を図るために監査の強化と合わせて、7月1日付けで施設間の人事交流を行い、組織体制を一新するとともに、徹底的な経費の節減と誘客事業を推進するなど、収益の増に努めていくとの報告を受けています。

市では、今後、健全経営になお一層の努力をするよう指導しています。

秋田わか杉国体 男鹿市炬火採火式および 大会旗・炬火リレーについて

炬火採火式は、8月18日、北浦入道崎で、周辺市町村長や市民約60人が見守る中で行われ、男鹿工業高校の教諭・生徒、北陽小学校の児童となまはげによって、入道崎沖の海洋深層水を利用した炭電池から炬火が採火され「北緯40度・なまはげ交流の火」と命名されました。採火された炬火は、9月20日まで市庁舎に展示し広く紹介しながら、同日、市役所前で出発式を行つたあと、西部海岸・東部田園の2コースに分かれ、市民118人の走者による11区間と、自動車10区間によつて市内全域をリレーし、大潟村へ引きります。

また、年金相談処理に必要な戸籍、住民票などについても無料交付しています。

繰がれます。

国体開催までいよいよ29となりました。国体の一層の盛り上げのため、市民を代表する走者への温かいご声援と、国体に対する市民一人一人のご支援ご協力を願います。

市では、今後、被災者に対する市民の皆さんからの義援金を募つているところです、まとまり次第、新潟県災害対策本部へ送金することにしています。



年金記録問題への対応について

市では、相談窓口を設けて相談に応じるとともに社会保険事務所等との連携のもと、市で保管している国民年金台帳の写しの請求があつた場合は、無料で交付しています。昨日までの交付件数は62件、社会保険事務所からの照会は32件となっています。

新潟県中越沖地震の 被災者支援について

去る7月16日に発生した新潟県中越沖地震により亡くなられた方、被害に遭われた方々に対し、心からお悔やみとお見舞いを申し上げますとともに、今後、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

市では、8月1日から31日までの1カ月間、被災者に対する市民の皆さんからの義援金を募つているところです、まとまり次第、新潟県災害対策本部へ送金することにしています。

農業の状況について

主要作物の生育状況などについては、8月4日未明から5日にかけて台風5号が本県沖を通過したことによる、農作物への被害が心配されました。が、特に大きな被害も無く安心しましたところです。

稲作は、出穂が平年より3日から4日程度早く、順調に生育しています。また、病害虫の発生も平年と比較して少なめに推移していましたが、先ごろ、一部の水田で「穂いもち病」の発生が見られたことから、速やかな対応を呼びかけたところです。今後も品質確保のため、関係団体と連携し、収穫期の適期刈り取りなどの指導に努めています。

大豆は、平年より草丈も長く順調に生育しており、今後は収量の確保と品質の向上を図るために、害虫の防除や排水対策などを関係団体と連携し、指導に努めています。



また、品目横断的経営安定対策の加入状況については、平成19年度の申請が7月2日で終了しており、その結果、認定農業者は416人のうち300人が、集落営農組織は4集落で構成員219人がそれぞれ申請承認されています。今後も、平成20年度の加入促進に向け、JAをはじめ、関係機関、団体と連携して、対象となる認定農業者の掘り起こしや集落営農の組織化の取り組みを引き続き推進していきます。

漁業の状況について

本年1月から7月までの漁獲量は2718ト、漁獲金額は10億6127万円で、昨年同期と比較すると漁獲量では141ト、5割の減、漁獲金額では6404万円、6%の減となっています。

この主な要因は、昨年、豊漁であったマイカが3分の1に激減したことや定置網によるマダイ、ブリ、刺網によるカレイなどが不漁だったことによるものです。なお、カキ、ザエ、クロモについては、例年よりも多く水揚げされている状況です。

また、今年のハタハタ資源量の配分については、9月1日から操業が再開される沖合底びき網漁の実績を見ながらハタハタ資源対策協議会を開催し、10月下旬ころに漁獲可能量

が決定されると県から伺っています。

観光の状況について

本年、6月、7月における観光客の入り込み数は、約53万人で、昨年同期と比べ7万4000人、16.3%の増と推計しています。

この主な要因は、空梅雨で好天に恵まれたことや、6月にオープンした男鹿総合観光案内所の施設利用者が3万6335人、7月にオープンした男鹿温泉交流会館「五風」の来場者が4695人の報告を受けており、これらのオープン効果が大きいと考えています。また、お盆期間中のなまはげ館、男鹿水族館の観光客の入り込み数は合わせて5万6186人で、昨年同期と比べて1706人、31%の増となっています。

なお、平成11年7月にオープンしたなまはげ館が、10年後と見込んでいた計画より早い8月27日に、入館者数100万人を達成しました。今後も、男鹿観光の中核施設として有機的な利活用の促進を図るとともに、



なお一層の誘客増に努めています。
また、懸案でありました戸賀地区の2棟の廃屋についてですが、去る7月24日から3日間にわたり、男鹿市建設業協会と地域住民などの協力のもと建物の解体撤去をしています。

一ノ目潟の天然記念物指定について

今年1月、文化庁に国指定の申請を行い、文化審議会の答申を経て7月26日の官報に告示され、正式に国指定として決定されました。

これにより、市内における国指定文化財は、天然記念物の「椿自生北限地帯」や史跡の「脇本城跡」などを含め8件となっています。

男鹿駅伝競走大会、日本海メロンマラソン 男鹿日本海花火について

各種事業の進捗状況について

八郎湖周辺清掃事務組合の廃棄物処理施設整備事業の工事状況については、現在、工場棟4階部分のコンクリート打設を終了し、施設設備の機器据付工事を行うとともに、管理棟およびストックヤード棟の鉄筋加工組み立てを行なうなど、工事は順調に推移しているところであり、来年1月から予定している施設の調整運転および試運転に要する経費の本市負担金について、本定例会に予算措

な方々による幅広い支援によつて開催されているもので、県内屈指の花火大会といわれるまでになつてきました。これらのイベントにご協力いただきました方々に深く感謝を申し上げます。

また、第5回男鹿日本海花火は、去る8月14日、OGAマリンパークで開催され、企業協賛花火や市民メ

ッセージ花火など約1万発が打ち上げられ、市内外から集まつた約14万人の観衆を魅了しました。

この花火は、多くの企業や団体、

また各町内会、さらには市内外の方々による幅広い支援によつて

開催されているもので、県内屈指の花火大会といわれるまでになつてい

ます。これらのイベントにご協力い

ただきました方々に深く感謝を申し上げます。

国道101号羽立バイパスについて

念願でした本バイパスは、来る9月20日、午前10時の開通式典のあと、午後1時から一般開放されることになりました。これもひとえに、議会および市民の皆さんのご支援、ご協力の賜と深く感謝を申し上げます。

月20日、午前10時の開通式典のあと、午後1時から一般開放されることになりました。これもひとえに、議会および市民の皆さんのご支援、ご協力の賜と深く感謝を申し上げます。

月20日、午前10時の開通式典のあと、午後1時から一般開放されることになりました。これもひとえに、議会および市民の皆さんのご支援、ご協力の賜と深く感謝を申し上げます。

置をお願いしています。

農林水産関係については、門前漁港防波堤工事、脇本漁港浚渫工事はすでに完了しています。また、発注済工事の進ちょく率は、若美漁港のケーロン据付工事と椿地区の農地農業用施設災害復旧工事が90%、脇本築いそ設置工事が70%、脇本漁港船揚場工事が20%、湯之尻漁港防波堤工事が10%となっています。若美地区漁業集落道路改修工事は先日発注し、若美漁港の消波ブロック製作工事は、10月下旬に発注する予定です。

秋田県の水産事情を視察のため

かつらのみやよしひと

桂宮宜仁親王殿下が男鹿市へ



▲水揚げされたタイなどの仕分け作業を視察される桂宮殿下。

9月3日、桂宮宜仁親王殿下が秋田県の水産業事情を視察されため、男鹿市を訪れました。

社団法人大日本水産会の名誉総裁を務められている桂宮殿下は、

北浦漁港で秋田県漁業協同組合の杉本八十治代表理事組合長からの説明を受けられ、タイなどの水揚げのほか、水産加工場でハタハタの加工作業を視察されました。

識票取付作業をご覧になり、視察を終えられました。

男鹿市来訪記念として 八望台に桂の木を植樹

このたびの視察の途中、桂宮殿下は八望台にも立ち寄られました。市では、ご来訪の記念として桂宮殿下のお印しである桂の木を植樹しました。

八望台は、桂宮殿下の伯父にあたる故高松宮殿下が、昭和27年に来訪された際に命名された場所で、ここには来訪記念に植樹した、高松宮殿下御手植松があります。このたび植樹された桂の木は、高松宮殿下御手植松のそばに植えられています。



►桂の木は八望台の展望台近くに植樹されています。

新潟県中越沖地震 被災地義援金 善意ありがとうございました

8月1日から受け付けしていた、新潟県中越沖地震被災地義援金の募金は、8月31日で締め切らせていただきました。

お寄せいただいた義援金は、被災された方々が一日も早く立ち直られることを中心お祈りし、新潟県に送金しております。

ご協力いただきました皆さんに、厚くお礼申し上げます。

◆次の方々から善意がよせられました (受付順)

佐藤正三さん（本内）	1,000円
畠山勝子さん（船越）	3,000円
男鹿市消防団	120,000円
男鹿市管理職親睦会	200,000円
男鹿市職員一同	336,500円
合計金額	660,500円

国の天然記念物に指定されました

男鹿目潟火山群 一ノ目潟



▲写真手前から一ノ目潟、二ノ目潟、左上に三ノ目潟、奥は戸賀湾。

国文化審議会は「男鹿目潟火山群一ノ目潟」を、国指定天然記念物として指定することについて、5月に文部科学大臣に答申していました。このことについて、7月26日の官報に告示され、正式に国の「特別史跡名勝天然記念物」に指定されました。

一ノ目潟は、北浦西水口地区にある淡水湖で、付近の二ノ目潟、三ノ目潟とともに目潟火山群を形成しています。これらは、水蒸気爆発により形成されたマール（爆裂火口）の典型で、単成火山群としても貴重であり、東北地方では唯一のものです。また、一ノ目潟は、地球深部から吹き出てきた岩石が見られる火山。湖底に堆積される年縞など、国内外の学者・研究者から注目されています。

人事異動

【一般職】 平成19年9月4日付
►保健福祉センター主任／
船木玲子（総務課主任）

市長です

こんにちは



佐藤一誠

▼ただ今、国体競技が真っ最中です。市民の皆さんには連日会場に足を運んでいただき、ありがとうございます。この後も最後まで選手の応援、競技の見学をお願いします。また、競技役員はじめボランティアの方々、婦人会、体育協会、老人クラブなど関係者の皆さんにも、最後までご難儀をかけますが、よろしくお願ひします。あと一踏ん張り、みんなで力を合わせ、思い出多い国体にしましよう。

▼9月20日国体大会旗・炬火リレーが、西部海岸コースと東部田園コースに分かれ、小中学校の代表者や市民の方々に保持され、若美総合支所で合火し、無事、大潟村上がりの中、市民ランナーの皆さんや沿道でご声援いただいた市民の皆さん、ありがとうございました。

▼国体期間中の皇室のお成りについてですが、10月3日(水)午前9時30分ころ、瑠子女王殿下が男鹿市総合体育館においてになり、1時間ほど剣道競技をご覧になりました。また、10月7日(日)午前9時分ころ、常陸宮同妃両殿下が若美市に花が咲きました。またこの後月21日には首都圏男鹿の会が行います。来年からは首都圏男鹿の会と首都圏若美ふるさと会が一回り大きな会として発展します。これまで以上の協力を

運転で通行をお願いします。9月23日に首都圏若美ふるさと会が開催され、久しぶりに会員の皆さんとお会いし、ふるさとの花が咲きました。またこの後月21日には首都圏男鹿の会が行います。来年からは首都圏男鹿の会と首都圏若美ふるさと会が一回り大きな会として発展します。これまで以上の協力を

10月市長の主な予定

・ 24・21・18 日(水)	・ 16 日(火)	・ 15・13・9 日(月)	・ 8・5 日(火)	・ 4 日(木)
全国漁港漁場大会	秋田わか杉大会開会式	国体ボクシング競技表彰式	国体ラグビー競技開始式	国体ボクシング競技表彰式
・ 24・21・18 日(木)	・ 16 日(火)	・ 15・13・9 日(月)	・ 8・5 日(火)	・ 2 日(火)
首都圏男鹿の会総会	男鹿地区消防一部事務組合管理者会議	建設促進期成同盟総会	国体ラグビー競技表彰式	セーリング競技表彰式
東北市長会総会	日沿道琴丘森岳ICアクセス道 建設促進期成同盟総会	男鹿地域半島振興対策協議会	男鹿地区消防一部事務組合管 理者会議	国体ボクシング競技表彰式

男鹿みなと市民病院

外来診療体制のお知らせ

◆内科外来

脳血管研究センターからの医師が診察を行っておりまます。

- ・診療医師／吉岡正太郎
- ・診療時間／毎週月曜日 9時～12時
13時～15時

◆呼吸器外科外来

9月26日から、気管支鏡検査など、手術適応の患者さんを対象に、秋田大学と連携しながら診療を始めました。

- ・診療医師／秋田大学医師（秋大第二外科）
- ・診療時間／毎週水曜日 13時30分～15時30分

10月の専門外来

◆更年期外来

日時／10月9日(火)
14時～16時

◆エコー外来

日時／10月17日(水)
14時30分～16時

▶問い合わせ

男鹿みなと市民病院

☎23-2221

<http://www.ogaminato.jp/>

●町内会長等市政懇談会

市内各地区の会場で、平成19年度町内会長等市政懇談会を開催します。

期 日	開催地区
10月15日(月)	若 美
10月23日(火)	船 川
10月29日(月)	船 越
10月30日(火)	戸 賀
10月31日(水)	椿 北 浦
11月 1日(木)	脇 本 五 里 合
	男 鹿 中

国体 Window



秋田わか杉国体 9月29日(土)～10月9日(火)

秋田わか杉国体
マスコットマーク スギッチ

9月20日、国体の炬火が市内全域をリレーする「秋田わか杉国体・秋田わか杉大会 男鹿市大会旗・炬火リレー」が行われました。

秋田わか杉国体では、男鹿市を含む県内9市で採火された炬火が、県内全域をリレーされ、県立中央公園県営陸上競技場に集められて、国体の期間中、炬火台から選手達の活躍を見守っています。

男鹿市では、8月18日に入道崎で採火し「北緯40度・なまはげ交流の火」と命名された炬火を、この日、西部海岸コースと東部田園コースの2コースに分かれて、市内全域を18名の走者と、自動車でリレーし、大潟村へと引き継ぎました。

暑い中、出発式を行った市役所前と、2コースの炬火を一つに合火した若美総合支所前だけでなく、両リレー隊が通った沿道でも、たくさん市民の皆さんにリレー隊を応援してくれました。



出発を前に、走者を代表して西部海岸コースリレー隊長の山田洋文さんが走者代表宣言しました。



西部海岸コースと東部田園コースの炬火保持者に、炬火が点火されました。



西部海岸コースと東部田園コースのリレー隊に、大会旗とたすきが手渡されました。



市商工会女性部の皆さんに、使われなくなった紙幣の裁断くずで、かわいい歓迎スギッチ像を作ってくれました（作製に関する責任は市商工会にあり、日本銀行とは一切関係ありません）。

かわいいスギッチが歓迎

商工会からスギッチ像贈呈



市内の小・中学生が、歓迎・応援の気持ちを込めて手作りした応援のぼり旗、応援幕、メッセージカード。にぎやかに会場を飾ったり、選手の手元に届けたりして、まごころを伝えます。

国体応援用品を贈呈

子供たちのパワーを贈ります



西部海岸コース・東部田園コース 大会旗・炬火リレー

西部海岸コース

東部田園コース



【第1区】男鹿市役所から男鹿テクノ消防倉庫まで1.1km。



【第5区】戸賀浜中荘前から戸賀出張所まで0.9km。



【第7区】北陽小学校前から旧川上スタンドまで1.4km。



【第4区】JA男鹿中低温倉庫から男鹿中出張所まで1.4km。



【第1中継所】第1区の保持者から第2区保持者へ炬火が引き継がされました。



【第6区】脇本狭間田公園前から脇本出張所まで1.1km。



中継所での炬火の引き継ぎ

自動車によるリレー区間は、炬火を安全灯に入れて運び、次走者へと引き継がれました。



2つの炬火が一つに

西部海岸コースと東部田園コースをリレーされた炬火が、若美総合支所で合火され一つになりました。



炬火を大潟村へ

入道崎で採火され市内をリレーした炬火「北緯40度・なまはげ交流の火」は、大潟村に引き継がれました。

お寄せください

男鹿版 「秋田わか杉国体の記録」

「見つけた・感じた、男鹿市民の国体」をテーマに、この国体に関わる市民の皆さん、姿をとらえた写真や、あなたが感じたことを書きとめた文章をお寄せください。お寄せいただいた作品は広報おがで紹介するほか、国体記念誌での紹介を予定しています。

◆作品の内容

テーマに沿って撮影した写真や、見たこと・感じたことを文章にまとめたもの。

◆注意ください！

競技そのものや、試合中の選手の撮影には規制があり、市民の皆さんのが自由に撮影することはできません。お寄せいたたく作品のテーマからも外れないよう、決まりを守ってください。

◆作品の形式

写真または文章とします。写真はプリントしたものか、データを収めたCD-R。文章は手書きしたものか、データを収めたフロッピーディスクまたはCD-Rとします。

◆送り方

作品をお寄せくださる方の氏名、住所、電話番号を必ず添えて10月31日まで、〒010-0595男鹿市国体事務局まで、郵送またはお持ちこみください。
※電子メールでは受け付けできません。



▲下間院長の報告に聞き入る参加者。

市民とともに考える 地域医療と 男鹿みなと市民病院に関する集い

つづいて、男鹿みなと市民病院の現状と課題について報告があり、東海林事務局長は経営の状況について、下間院長は医師不足の状況について、それぞれ詳細な説明を行いました。このあと、秋田県医務薬事課長高橋訓之氏を講師に迎え、「地域における保健・医療・福祉について」と題して講演が行われ、県内の医療の状況や、医師確保に関する県の事業などについて話がありました。参加者は、みなと市民病院や地域医療を取り巻く現状に深い関心を寄せていました。

冒頭で佐藤市長は、「男鹿みなと市民病院は、経営面では非常に厳しい状況にある。しかしながら、市民の命と健康を守るために、本市における地域医療の中核病院として無くてはならないものと受け止められており、地域医療の連携を図り、医師確保や経営改善に取り組まなければならぬものと考えている」とあいさつしました。

9月22日に男鹿市民文化会館で行われた「地域医療と男鹿みなと市民病院に関する集い」には約200人の参加がありました。冒頭で佐藤市長は、「男鹿みなと市民病院は、非常に厳しい状況にある。しかしながら、市民の命と健康を守るために、本市における地域医療の中核病院として無くてはならないものと受け止められており、地域医療の連携を図り、医師確保や経営改善に取り組まなければならぬものと考えている」とあいさつしました。

9月22日に男鹿市民文化会館で行われた「地域医療と男鹿みなと市民病院に関する集い」には約200人の参加がありました。冒頭で佐藤市長は、「男鹿みなと市民病院は、非常に厳しい状況にある。しかしながら、市民の命と健康を守るために、本市における地域医療の中核病院として無くてはならないものと受け止められており、地域医療の連携を図り、医師確保や経営改善に取り組まなければならぬものと考えている」とあいさつしました。



▲講演する高橋秋田県医務薬事課長。



▲地区の神社参拝後、入地20周年記念石碑前で記念撮影をしました。

先人たちのフロンティア精神に敬意

玉ノ池入地70周年記念式典

8月29日、若美玉ノ池地区で、入地70周年記念式典が行われました。

玉ノ池は、昭和12年2月に県営鴻西村集団農耕事業により40世帯が入地して以来、農地を開墾し、麦類、ブドウやメロンなどの栽培のほか、砂地のビニール水田化など、新しい農法を積極的に取り入れ、現在まで畑作物を中心とした農業を行つてきました。この日の式典には、多くの地区住民が出席し、先人たちのフロンティアスピリットに敬意をはらい、入地70周年を祝いました。

9月20日、羽立地区の秋田地方方法務局男鹿出張所付近から男鹿市総合体育館付近を結ぶ「羽立バイパス」の開通式が行われました。式では、神事のあと関係者によりテープカットとくす玉割りのほか、式典会場から男鹿市総合体育館方面にパレードが行われ、念願とされたいたバイパスの開通を祝いました。羽立バイパスの開通により、これまで以上に安全で円滑な交通の確保と、地域間の交流・連携が促進され、また、観光道路としての機能向上が期待されます。



▲佐藤市長をはじめ関係者により、開通を祝うテープカットとくす玉割りを行いました。

道幅が広く安全で快適な道路が完成式 国道101号羽立バイパス開通式

国道101号羽立バイパス開通式

お近くの話題や催しの情報を寄せください。



▲滝の頭で、講師の話に聞き入る参加者たち。

江戸時代の紀行家・菅江真澄ゆかりの地を訪ねる「菅江真澄の道探訪会」が、8月23日に行われました。全国を旅してまわった真澄は、男鹿を3度訪れ、人々の生活や風土、文化などを絵と文で記録した「男鹿の秋風・春風・鈴風・島風・寒風」の通称「男鹿五風」と呼ばれる5冊の紀行文を著しています。今回の探訪会には30人が参加し、寒風山や滝の頭を訪れ、いにしえの口マンに思いをはせていました。

市内の真澄が訪れた場所には、標柱や案内看板があります。皆さんも一度訪れてみてはいかがでしょうか?

菅江真澄の道探訪会



▲五里合地区では、五里合保育園の子どもたち
が歌とソーラン踊りを披露しました。

9月5日から15日にかけて、市内各地区で敬老会が行われました。敬老会は、75歳以上（若美地区は74歳以上）の方を対象に行われており、今年の対象者は市内全体で6118人でした。

式典では、市長から満80歳を迎えた方々に寿状と記念品が贈られると、会場には長寿を祝う拍手が鳴り響いていました。また、会場ごとに、保育園の子どもたちや婦人会の皆さんなどによつて、歌や踊りなどの趣向を凝らした余興が披露され、会場全体で長寿を喜んでいました。

会場にあふれる長寿を祝う笑顔

男鹿市敬老会

私たちが住む男鹿市には、国内の石油消費量約1週間分を備蓄している、秋田国家石油備蓄基地があります。9月1日には、石油を備蓄する基地の役割を広く知つていただくため、同基地で見学会が行われました。この日は、基地内にある、直径97m、深さ51・5mの世界一大きな地中タンクなどを回る見学バスや、防災船の体験乗船のほか、なまはげ太鼓やヤーチセ踊りなど、さまざまなおイベントあり、市内外からの来場者は見学会を楽しみました。



▲地中タンクを最上部からのぞき込む見学者たち。世界一の大きさを実感していました。

9月9日、ガスを使って作る料理を競う「ウイズガス全国親子クッキングコンテスト男鹿地区予選」が保健センターで行われました。大会には、5組の親子が参加。制限時間1時間で、きりたんぽのポトフやあんぶらもちなど郷土色のあふれるものから、フライやチャウダー、ケークまで、ガスの火をうまく利用して各チーム自慢の一品を作り上げました。ガスの火力を生かせているか、チムワーカはどうかなど5項目で採点され、3組の親子が今月行われる全県大会の出場権を獲得しました。



▲どのペアも、親子のハーモニーは抜群でした

イベントを通じて基地の役割を知る

秋田國家石油備蓄基地見学会

炎の調理で五感を研ぎ澄ます

日本ガス協会主催 第1回 全国親子クッキングコンテスト

なまはげ館100万人達成!

100万人目は横浜市の椎谷さん

なまはげの伝統に触ることがで
きる「なまはげ館」。8月27日、その
なまはげ館の入場者が、平成11年7
月のオープンから約8年で、100
万人を達成しました。

100万人目の来場者となつたのは、バスツアーで初めて男鹿を訪れた横浜市の椎谷瑞恵さん。佐藤市長とくす玉を割つて達成を祝つた後、花束や記念品が贈られました。椎谷さんは「大歓迎にただただびっくり。男鹿は緑が深くて癒される」と100万人目の喜びと、男鹿市の好印象を嬉しそうに語つてくれました。



▲椎谷さんは「近くで見ると迫力があって怖い」と、初めて見たなまはげの感想を語ってくれました。

生産者とともに収穫を喜び合う

第8回男鹿梨まつり開催



▲盛況だった「梨の皮むき競争」。1分間にむいた「皮の長さ」が競われました。

9月9日、男鹿梨まつりが中石梨選果場を会場に行われました。前日の台風の影響もほとんどなく快晴となりました。会場では男鹿梨の直販や梨狩りのほか、梨の皮むき・重さ当て競争、なまはげ太鼓の演奏や歌謡ショーなど多彩なイベントが行われ、市内外から梨を求める人や多くの家族連れでにぎわいました。

五里合中石地区は現在、県内唯一の生産地です。同地区の梨は「男鹿梨」ブランドで、9月3日から全国各地へ出荷されています。

スギッチも交通安全を呼びかける

小深見婦人会で交通安全かかし設置



▲地区的皆さん、男鹿を訪れる方々の「交通安全」を願うかかしが設置されました。

9月11日、小深見婦人会の皆さんが、交通安全運動の一環として、男鹿ふつと観光案内所前の交差点に「かかしの家族」を設置しました。これは、小深見婦人会が毎年秋の交通安全運動にあわせて実施しているもので、今年で16年目になります。今年は、各家庭から持ち寄った衣類などで作られた7体のかかしのほか、2体のスギッチも設置され、交通安全「飲酒運転追放」のたすきを掛けて、ドライバーや歩行者に交通安全を呼びかけています。

陸上競技を通じて友情を育む

男鹿市小学校陸上大会

9月4日、市総合運動公園陸上競技場で男鹿市小学校陸上大会が行われました。これは、市内9つの小学校の5・6年生が参加し、陸上競技の力を競い合うとともに、他校の児童と親睦を深めることを目的に毎年行われています。

100m走や持久走、走り幅跳びなどが行われ、児童たちは日ごろの練習の成果を発揮しようと真剣なまなざしで取り組んでいました。また、他校の児童とペアを組む二人三脚では、皆楽しそうに声を合わせてゴーをを目指していました。



▲二人三脚では、足がなかなか揃わないペアや、ものすごいスピードで駆け抜けるペアなど、さまざまでした。

お近くの話題や催しの情報を寄せください。

企画政策課 広報統計係 ☎23-2111 内線3107



▲捕獲されたブラックバスはフライにされ試食会が行われました。

8月28日、一ノ目潟土地改良区主催の「一ノ目潟ブラックバス駆除とクリーンアップ作戦」が、同土地改良区をはじめ地域の方々など71人が参加して行われました。これは、地域の大切な資源である「一ノ目潟ため池」の環境保全活動として行つて、今年で5回目となります。この日は、一ノ目潟ため池内の法面の枯れ草などを集めたほか、前日に仕掛けた、長さ150㌢の刺し網を引き上げ、73匹のブラックバスを捕獲しました。

ブラックバス駆除とクリーンアップ 一ノ目潟で環境保全活動実施

8月29日、椿漁港で秋田県栽培漁業協会主催の平成19年度放流式が、県漁協関係者など90名が出席して行われました。式では、出席者全員で大漁と海上安全祈願をしたあと、船川南小の5・6年生の児童を中心にもマダイ、ヒラメ、クロソイの稚魚を合わせて3千尾放流しました。

同協会では、このほか市内各漁港でマダイやヒラメの稚魚約57万尾を放流する計画です。これらは貴重な資源です。全長15センチ以下のマダイやヒラメを釣った方は、再放流されます。



▲この秋田県栽培漁業協会での取り組みは、今 年で16回目となります。

3千尾の稚魚を放流

県栽培漁業協会主催の「放流式」



▲一面の深い緑に囲まれて、参加者たちは日本庭園の美しさを肌で感じていました。

男鹿市中央公民館主催の庭園見学会が8月17日に行われ、市民30名が参加して、大龍寺や古仲家など市の8つの庭園を見学しました。長い年月をかけて手入れされた、こけむした石や数百年にもなるツツジなどが眼前に迫り、参加者は圧倒されました。参加者からは「心が洗われるようだ」「立派なものだ」と感嘆の声があり、日本庭園伝統の美を堪能していました。

庭園の伝統美を堪能

庭園見学会開催

市の新しいALT（英語指導助手）として、ジョシュア・マギーさん、アマンダ・パワーさんが新しく赴任し、9月から市内の各小・中学校で英語を教えています。ジョシュアさんは、オーストラリア・アデレード出身で、スポーツと写真が趣味です。アマンダさんは、カナダ・ニューファンドランズ島出身で、フルートとピアノの演奏が得意です。2人は「学校での授業や市の行事を通じて、皆さんと交流するのを楽しみにしています」と語ってくれました。



▲笑顔の素敵なお姉さん（左）と、アマンダさん（右）。

ようこそ 男鹿市へ！ 2名の新しいALTが赴任

くらしの情報

安全緊急地震速報が始まりました

気象庁では、10月1日から「緊急地震速報」の提供を開始しました。

「緊急地震速報」とは、震源に近い観測点で地震を検知し、直ちに震源や地震の規模、各地の震度などを推定し、大きな揺れが迫っていることをお知らせする情報です。この情報を見て、大きな揺れが始まることにより、地震に防災行動をとることによって、地震被害の軽減が期待されます。

被害の軽減が期待されます。

被害の軽減が期待されます。

・自動車運転中は、後続の車両が情報を見て、大きな揺れが始まることにより、地震に防災行動をとることによって、地震被害の軽減が期待されます。

（追突防止のため）緩やかにスピードを落としつつ、安全な場所に車を止める。

・鉄道やバスに乗車中は、つり革、手すりなどにしつかりつかまる。

・エレベーター利用中は、最寄りの階で停止させ、速やかにエレベーターから降りる。

元浜町地区
願い
道路の通行止めにご協力ください

元浜町地区において雨水幹線整備工事を行います。

■全車両通行止めになります

10月9日～平成20年2月10日までの期間、車両全面通行止め（歩行者は通行可能）となりますので、通行の際はご注意ください。市民の皆さんのが理解とご協力ををお願いいたします。

■バスの路線も変わります

通行止めに伴い中央交通のバス路線が振り替えとなります。「元浜町」の停留所へは回りませんので、ご利用のお客様には大変ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いします。

▼問い合わせ／都市下水道課
☎ 23-2111 内線2410



- 情報を取得したら？
- （有料）、インターネット（有料）
- 屋内の場合
- ・周囲の状況に応じて、まず身の安全を確保する。
- ・頭を保護し、大きな家具から離れ、丈夫な机の下などに隠れる。
- ・その場で火を消せる場合は火の始末。火元から離れている場合は無理をして消火しない。

- 屋外の場合
- ・プロック塀の倒壊、自動販売機の転倒、ビル・家屋などから落下してくる壁・看板・割れたガラスなどに注意する。

▼問い合わせ／秋田地方気象台
☎ 018-864-3955
HP <http://www.sendai-jma.go.jp/tidai/akita/index.htm>
環境防災課

☎ 23-2111 内線2805

お願い

県税からのお知らせ 不正軽油一掃作戦を実施中です

秋田県では、軽油引取税の悪質な脱税行為につながる不正軽油を県内から一掃するため、不正軽油一掃作戦を実施中です。

ディーゼル車の燃料として通常使われている軽油に重油や灯油を混ぜ、軽油と偽って消費・販売することは、軽油引取税の脱税行為につながります。

地域振興局では、10月を「不正軽油一掃強化月間」とし、ガソリンスタンドや道路走行中の車両、工事現場での建設機械などを対象に、燃料

の抜取調査を行いますので、県民の皆様のご理解とご協力をお願いします。また、不正軽油などの情報がありましたら、「連絡をお願いします」

【連絡先】

- ・不正軽油110番フリーダイヤル
- 0120-9100-10
- ・Eメール
- keiyull11@mail2.pref.akita.jp

▼問い合わせ／秋田地域振興局県税部課税課簡易課（軽油引取税担当）

■ 018-860-3342

お知らせ

万一の交通事故でも必ず守つてくれる「自賠責制度」

自賠責保険・共済は、すべての自動車の保有者に、自動車1台ごとに加入が義務付けられており、基本的にはすべての加害者の賠償責任を担保するとともに、すべての被害者の基本的な賠償を保証する制度で、被害者の保護を目的としています。

一人ひとりが、より一層自賠責制度の役割・重要性や、保険金・共済金の支払いのしくみなどを十分に理解・認識することがとても大切です。

自賠責制度の詳しい内容は、ホームページ(<http://www.jibai.jp>)でご覧ください。

■ 自賠責保険・共済の有効期限は切れていませんか？
自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の際の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務付けられています。四輪車ももちろんですが、車検制度のない250cc以下のバイクは、有効期限切れ、かけ忘れにご注意ください。

▼問い合わせ／
国土交通省秋田運輸支局

■ 018-863-5814

お知らせ

秋田地方法務局からのお知らせ オンライン請求の手数料が安くなりました

登記事項証明書をオンラインで請求する場合の手数料が安くなりました。インターネットを利用して登記事項証明書の送付請求をすると窓口で交付を受けるよりも300円もお得です。証明書は、郵送（郵送料は手数料に含む）します。

■ 018-862-6531
▼問い合わせ／秋田地方法務局
【送付請求できる証明書・手数料】
・印鑑証明書／1通500円
・地図などの証明書／1筆500円
詳しくは、法務省オンライン申請システムのホームページ(<http://shinsei.moj.go.jp/>)をご覧ください。

10月は「土地月間」、10月1日は「土地の日」 土地活用 みんなで創る美しいまち

限られた資源である「土地」の有効利用実現を目指し、10月は土地月間、10月1日は土地の日と定められています。

一定面積以上の土地取引には届け出が必要です
一定面積以上の土地取引の契約を行った場合、権利取得者は、土地の売

買、交換などの契約を締結した日から2週間以内に、その土地の所在や利用目的などについて届け出をしなければなりません。届け出の方法など、詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ／企画政策課
■ 23-2111 内線3105

安全 忘れないで！クルマの愛情点検

日常点検や定期点検をきちんと行ってますか。日ごろ細やかな点検を行っていれば、運転中のトラブルの多くは回避できます。

クルマの健康管理は、クルマを守るだけでなく、人の命や環境を守ることにつながります。

10月は国土交通省の「自動車点検整備推進運動」強化月間です。安心を行つていれば、運転中のトラブルの多くは回避できます。

・安全のためにクルマの点検をお願いします。

■ 018-863-5814
国土交通省秋田運輸支局

■ 018-863-5814



第5回「なまはげふるさとじまん市」開催

開催日／11月10日(土) 1日限定

会場／男鹿市民文化会館

主催／「なまはげふるさとじまん市」実行委員会

地場産業の需要拡大と地域産業の振興・発展に寄与することを目的に、商工業、農林水産業、観光関連産業などの物産などを一堂に展示、販売する第5回「なまはげふるさとじまん市」を開催します。

今年も、たくさんのイベントを用意して皆さんのお越しをお待ちしています。皆さんお誘い合わせのうえ、ご来場ください。

▶問い合わせ／商工港湾課

☎23-2111 内線2126



出店者を募集します!!

「なまはげふるさとじまん市」に出店される方を募集します。出店料は無料ですので、たくさんの皆さんのご参加をお待ちしています。

■フリーマーケット

フリーマーケットの出店者も募集しています。フリーマーケットについては、先着10店舗限定とさせていただきます。配置については、実行委員で指定します。

▶申し込み・問い合わせ／

男鹿市商工会 伊藤 ☎24-4141

健康

追加検診を行います

今年度検診を受けていない方は、この機会に受診してください。便・尿容器は事前に配布されるものをご使用ください。

申し込みをされていない方で受診を希望される方は、ご連絡ください。

■総合検診（基本健診・胸部総合・結核・胃がん・大腸がん・肝炎・前立腺がん）

【実施日】10月31日(水)
【受付時間】13時～14時

【会場】若美コミュニティセンター
※乳がん検診は、視触診とレントゲンがセットですので、多少待ち時間がされることをご了承ください。

■骨粗しそう症検診を行います

【実施日】10月26日(金)
【受付時間】14時～18時

【会場】若美コミュニティセンター

▼問い合わせ／保健センター

☎24-3400
24-3400

催しみなど市民病院「ふれあい祭」を開催します

日ごろから健康に関心を持つている方、家族などの介護をしている方、各種相談コーナーにお立ち寄りください。どなたでも楽しめる内容となっていますので、お気軽にご来場ください。

【日時】10月13日(土) 9時～12時

【会場】男鹿みなど市民病院

【内容】血圧測定健康相談、介護実践、保健・福祉各種医療相談、体脂肪測定、骨密度無料測定、リハビリ体操、生活習慣病の食事相談、バザール、患者さん・職員の趣味作品の展示など

▼問い合わせ／男鹿みなど市民病院

☎23-2221
23-2221



健康

インフルエンザ流行前に予防接種を!!

■ 流行のピークは1月から2月

インフルエンザにかかると、40度

近い高熱や頭痛などの症状が現れ、

肺炎や脳症などを併発し、重症化す

ることがあります。特に乳幼児や高

齢者はその可能性が高くなります。

インフルエンザ予防接種は、発病

や重症化を防ぐ有効性の高い手段で

ので、早めの接種をお勧めします。

【予防接種を受ける日安】

- ・回 13歳未満／2回
- ・65歳以上／1回
- ・13歳以上64歳以下／1回または2回

※生後3か月から接種できます。アレルギー疾患がある方は申し出てください。

■ インフルエンザ予防接種に補助

【補助対象期間】

平成19年10月15日～平成20年1月31日まで

● 13歳未満の方

● 対象医療機関／市内の医療機関

● 65歳以上の方、60～64歳の方で心

・補助金額／1回1000円（2回

・臓・腎臓・呼吸器に重い病気があり

・身体障害者手帳1級に相当する方

・補助金額／1000円を1回

・対象医療機関／県内の医療機関

・生活保護世帯の方は全額補助。

【接種時の持ち物】

保険証、身体障

害者手帳（1級に相当する方）

▼問い合わせ／保健センター

● 24-3400

市内の予防接種実施医療機関

- ・鹿嶋 医院 ☎33-2035
- ・長谷川 医院 ☎24-5151
- ・中村 医院 ☎24-2051
- ・たむらクリニック ☎25-2212
- ・ふるやファミリークリニック ☎22-2220
- ・加藤 診療所 ☎22-2001
- ・たむら船越クリニック ☎22-6789
- ・よしだ内科クリニック ☎22-6060
- ・長沼 医院 ☎35-3215
- ・男鹿整形外科 ☎22-6610
- ・佐藤 医院 ☎46-3013
- ・香曾我部医院 ☎46-3313
- ・山田 内科 ☎46-3395

※医療機関により、診療時間などが異なりますので、接種前にお問い合わせください。

健康診査結果説明会を行います

次の日程で健康診査の説明会を行いますので、健診を受けた方はぜひお越しください。本人が来られない場合は、家族の方でも結構です。

はがきでの個別のお知らせはしませんので、ご注意ください。

【持ち物】健康手帳、めがね（必要な方）

※対象地区以外の会場に来られる方は、事前にご連絡ください。

▶問い合わせ／保健センター ☎24-3400

月 日	対象（下記の会場で健診を受けた方）	時 間	説 明 会 場	月 日	対象（下記の会場で健診を受けた方）	時 間	説 明 会 場
10/11(木)	樽沢生活総合センター	10:00～11:30 13:00～14:30	樽沢生活総合センター	10/29(月)	釜谷地町内の方	10:00～11:30	釜谷地町内会館
12(金)	市民文化会館	9:30～11:30 13:00～15:00	羽立中央会館 金川台公民館		野石・八ツ面・申川町内の方	13:30～15:00	野石町内会館
17(水)	打ヶ崎公民館	10:00～11:30 13:00～14:00	打ヶ崎公民館	30(火)	宮沢町内の方	10:00～11:30	農業者トレーニングセンター
18(木)	脇本公民館	9:30～11:30 13:00～15:00	脇本公民館	11/1(木)	船川北公民館 加茂青砂集会所	9:30～11:30 13:00～15:00	船川北公民館 加茂青砂集会所
19(金)	脇本農村婦人の家	10:00～11:30 13:00～15:00	脇本農村婦人の家	2(金)	三ツ森公民館 男鹿中公民館	10:00～11:30 13:00～15:00	三ツ森公民館 男鹿中公民館
23(火)	相川公民館 西黒沢公民館 湯本公民館 安全寺公民館	9:30～10:30 11:00～11:45 13:15～14:15 15:00～16:00	相川公民館 西黒沢公民館 湯本公民館 安全寺公民館	5(月)	戸賀市民センター 入道崎公民館	10:00～11:30 13:30～15:30	戸賀市民センター 入道崎公民館
25(木)	五明光町内の方 玉ノ池・美野・柳原・石田川原町内の方	10:00～11:30 13:30～15:00	五明光児童館 玉ノ池児童館	8(木) 9(金) 16(金) 19(月) 20(火)	北浦市民センター 寺後・新町・荒町・中町町内の方 西町・新町・南町町内の方 本町・長沼町内の方	10:00～11:30 13:00～14:00 9:30～11:30 13:00～15:00	北浦市民センター 寺後・新町・荒町・中町町内の方 西町・新町・南町町内の方 本町・長沼町内の方

12月から試行収集を行います

ご確認ください！

家庭ごみの分け方・出し方

問い合わせ

環境防災課

☎23-2111(内線2808)

ごみの分別方法・ごみの収集日 正しくないものは収集できません

平成20年4月から、ごみの分

別方法が変わることに伴い、12

月から新しい分別方法での試行

収集を予定しています。

この試行収集を前に、市内各

地区で町内会長等への説明会開

催を予定しているほか、市内全

世帯に収集日程・ごみ分別パン

フレットの配布などを予定して

います。

平成20年4月の本収集に向か

て、新しい分別方法への対応を

ようしくお願ひします。

正しい分別にご協力を

試行収集から、正しく分別さ

れていないもの、収集日が違う

ものは収集できません。

集積所に収集されずに積み残

されたものには、収集できない

理由を表示したステッカーを貼

つてお知らせしますので、間違

つてごみを出した方は、ごみを

持ち帰り正しく分別して出し直

してください。

正しいごみの分別にご協力を

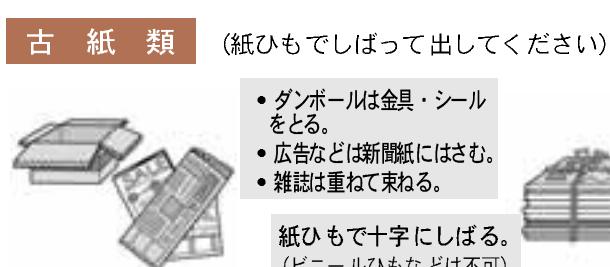
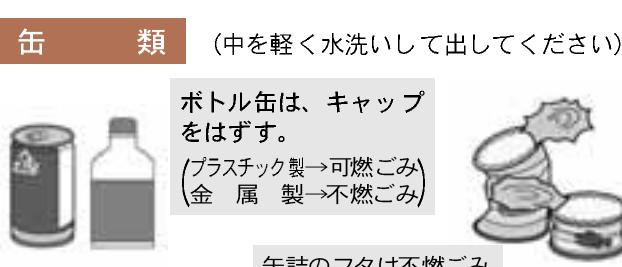
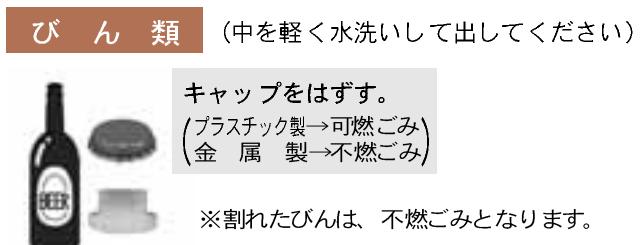
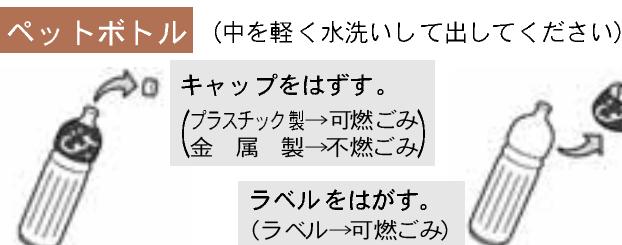
●新しいごみの分別方法

現行の分別方法と、新しい分別方法で区分が変わるのは、旧
男鹿市地区では、ペットボトル（可燃ごみ→資源ごみ）、びん類
(不燃ごみ→資源ごみ)、旧若美町地区では、プラスチック類・
ビニール類・トレイなど（不燃ごみ→可燃ごみ）です。

区分	主なもの	ごみの出し方
可燃ごみ	・紙くず類 ・衣類 ・生ごみ類 ・皮革類 ・プラスチック類 ・ゴム、ビニール類 ・トレイなど	市指定ごみ袋 (白地に赤い文字)
不燃ごみ	・ガラス類 ・陶器類 ・鉄くず ・蛍光管 ・電池、電球 ・スプレー缶など	市指定ごみ袋 (白地に青い文字)
資源ごみ	・ペットボトル ・びん類 ・缶類 ・古紙類	市指定ごみ袋 (白地に青い文字) ※それぞれ別々のごみ袋に入れる 紙ひもでしばって出す
粗大ごみ	・家具類 ・乗物類 ・寝具敷物類 ・家電製品類 (家電リサイクル5品目を除く)	各地区指定の集積所へ ※収集は年2回(春・秋)

●資源ごみの出し方

(ペットボトル・びん類・缶類は別の袋に入れて出してください)



学びの ひろば

各公民館主催の行事や教育委員会からの情報などをお知らせします。

北浦地区歩こう会

会場／OGAマリンパーク
日時／10月20日(土)、21日(日)
9時～
会場／金川グラウンド
ラグビー

・2キロ(ペア、一般女子)
 ・3キロ(小・中学生、一般)
 ・5キロ(フリーア)
 参加費／保険料100円
 申し込み／10月10日(水)まで
 に電話かFAX(33-3200)で。

わかみウイークエンドサークル
「秋田」物語ババヘラアイスと
きりたんぽたんけんたい

日時／10月20日(土)
場所／払戸、船越地区

内容／ババヘラアイスときり
たんぽ作業見学

定員／先着25名

申込期限／10月5日(金)

さき織り教室 自分だけのブランドを作ろう！

日時／10月12日(金) 戸賀公民館

10時～15時

会場／戸賀公民館

昼食さみものさしエアロン

卷之三

会費 12000円 (系会合込)

定員／先着10名

北浦地区文化祭	
日時／	10月20日(土)9時～20時 21日(日)9時～15時
会場／	北浦市民センター
内容／	作品展示、芸能発表、宝くじ抽選会、バザー、お茶席、だまこ餅販売ほか
出店申込期限／	10月17日(水)
船川港公民館まつり	■23-12552
船川港公民館	■23-12552
開催日／	10月20日(土)～21日(日)
会場／	船川港公民館
内容／	展示部門(20日9時～21日 16時30分) ハートビア

■市民スポーツ大会参加者募集
市総合体育館 ■23-3040
日時／10月6日(土)8時45分～
会場／船川港湾コート
■野球
日時／10月6日(土)、7日(日)
9時～
会場／男鹿南中グラウンド
■クレー射撃
日時／10月7日(日)8時30分～
会場／男鹿市クレー射撃場
■柔道
日時／10月14日(日)9時～
会場／船川北公民館
■グラウンドゴルフ
日時／10月20日(土)9時～

日時／11月4日(日)9時
会場／男鹿市総合体育馆
※詳細はお問い合わせください

脇本城跡案内人講座（全6回） 生涯学習課 ■46—4110

10月開催のお知らせ

各教室に参加希望の方は、事前にお申し込みください。

ウォーキング教室／10月17日(木) 9:30～

男鹿市総合体育館集合

コース：市総合体育館⇒寒風山

健 康 教 室／10月25日(木) 10:00～

男鹿市総合体育館

ヨガ教室（講師：米澤順子氏）

※素足で行います。バスタオルをお持ちください。

※ほかの教室はお休みです。

※各教室とも、運動のできる服装・シューズ・タオルなどの準備、水分の補給などは各自でお願いします。

▶申し込み・問い合わせ／男鹿市総合体育館☎23-3040



【土花】 地名の由来を訪ねてく ⑩

福米沢と野石の中間に土花があります。江戸時代に船越の鈴木重孝が編さんした『絹篠』には、福米沢の支郷で「土鼻村家9軒、この村四季湖漁を業とす。家ごといけすありて、鮎、背黒を入れ置て、魚不足の時は城湊へ出して産とす」と記載されています。八郎潟漁業が盛んな土地であったことが知られます。

土花の由来ですが、石川理紀之助が編さんした『潟西村旧蹟考』には「乳草花（ちちくさ）の畑に多き地故、乳草の花ということならん」と述べ、花の幹の切り口から乳のような白い液体が出る草花が多く、乳草の花が土花になったと述べています。

また、紀行家菅江真澄は、文化元年（1804）9月10日ここを通り、紀行文『男鹿の秋風』に「土鼻（土花）羽立は、またの名を獅子岬（しはな）ともいう。家は7、8軒湖の岸にあった」と述べています。それから想像すると、獅子の鼻のように突き出たような地形にちなむ名称とも推測されます。干拓前の地形図を見ると、よく分かります。中田敏春家文書には、江戸時代初めころ、新たに開かれた土地の名前として、土花山田沢、土花野谷地、つちはな谷地などの地名が出ており、その当時この付近で、田地が盛んに開発されたことを物語っています。



男鹿市立図書館の最新情報をお届けします。

花の回廊

宮本輝著…新潮社刊

戦後を舞台に父と子を描く「流転の海」、待望の新作。

沈底魚

曾根圭介著…講談社刊

眠れるスパイ「沈底魚」は実在するのか。江戸川乱歩賞受賞作。

楽園(上)(下)

宮部みゆき著…文藝春秋刊

幻香

内田康夫著…角川書店刊

男鹿市立図書館利用案内

◆開館時間 9時～17時

◆10月の休館日 1日(月)・8日(祝)・15日(月)・21日(日)

※男鹿市立図書館、若美公民館図書室の図書をインターネットで検索できるようになりました。男鹿市のホームページからご利用ください。

▶問い合わせ／☎23-2552

わが家の アイドル



ちょっと体の弱いあっちゃん。たくさん食べて元気いっぱい大きくなつて、お姉ちゃんと仲良く遊ぼうね。

佐々木
朝陽
ちゃん
(野
石)



仕事前の「がんばれー」という雪和の一言はとても励みになります。もうすぐお姉ちゃんになるね。雪和もがんばれ!!

渡部
雪
和
ちゃん
(道
村)

わが家のアイドル募集中です

お子さん・お孫さんの写真にメッセージ(100字程度)を添えてお寄せください。

▶問い合わせ／企画政策課広報統計係

☎23-2111 (内線3108)

日程・会場	日程・会場	日程・会場
10月10日(水) 船越保育園	10月10日(水) 五里合保育園、玉ノ池保育園	10月10日(水) 勤労青少年ホーム
10月24日(金) 北浦保育園	10月17日(水) 若美南保育園	10月24日(水) &G海洋センター体育館
10月26日(金) 脇本保育園	10月3日(水) 若美幼稚園	10月19日(金) フィットネスセンター
10月26日(金) 脇本保育園	10月3日(水) 若美幼稚園	10月23日(火) フィットネスセンター
10月26日(金) 脇本保育園	10月3日(水) 若美幼稚園	10月23日(火) フィットネスセンター

◆すくすくひろば

◆船越どんぐりひろば
◆脇本どんぐりひろば

◆船越どんぐりひろば
◆脇本どんぐりひろば

◆わくわくひろば
◆わくわくひろば

「ひろば」で楽しく子育てを!

こころの健康—ストレスと心身の関係②—

■過度のストレスは万病のもと

強いストレスを受けたりストレスが長く続いたりすると、心身にさまざまな影響が出てきます。「うつ病」「不安障害」などの心の病気や「頭痛」「下痢」「便秘」など自律神経系の異常が現れることもあります。「高血圧」「糖尿病」「動脈硬化」などの生活習慣病も、ストレスが一因となるともいわれています。まさにストレスは万病のもと!「たかがストレス」と甘く見るのは危険です。

■ストレスに負けないように こころの元気をアップする方法

【運動】

運動には、丈夫な心と体をつくる“長期的な効果”だけでなく、ストレスに対する“即効性”も期待できます。

《ストレッチング》

筋肉や関節を伸ばすストレッチングは、血行を良くして、たまっている疲労物質を取り除いてくれます。

《ウォーキング》

誰でも気軽にできるウォーキングは、心肺機能や筋力が鍛えられ体力がアップするだけでなく、リフレッシュ効果も大。散歩をする、バスや車に乘らずなるべく歩く、遠くの店に買い物に行くなどの習慣をつけるようにしましょう。

【睡眠】

- ・快適な睡眠で、疲労回復・ストレス解消・事故防止をしましょう。
- ・自分にあつた睡眠時間があるので、8時間にはこだわらなくていいです。
- ・夕食後のカフェイン摂取は寝付きを悪くします。
- ・軽い読書、音楽、香り、ストレッチングなどでリラックスしましょう。
- ・ぬるめのお湯に入浴すると、寝付きがよくなります。
- ・睡眠障害は「身体や心の病気」のサインであることがあります。寝付けない、熟睡感がないなど続くようであれば専門家（医師）に相談しましょう。

【入浴】

お風呂はリラックスタイムの代表選手。お湯につかって体を温めると、血液の循環が活発になり新陳代謝も促進されます。全身の疲労回復にもってこいです。ぬるめのお湯にのんびりつかってストレス解消に役立てましょう。半身浴も効果的。お気に入りの入浴剤などで、リラックスがさらにアップします。

【対象】0歳児から入園前まで
【時間】9時30分～11時

募集

技能検定

検定に合格すると、国および県から技能のレベルが認定され「技能士」と称することができます。

実施種目／建設、金属加工、一般機械器具、電気・精密機器器具、食料品・衣料関係など

試験日／12月3日(月)～平成20年2月24日(日)までの指定された日

申込期間／10月1日(月)～12日(金)※土日を除く。

※詳細はお問い合わせください。

▼申し込み・問い合わせ／秋田県職業能力開発協会

■018-862-3510

排水設備工事責任技術者更新講習

日時／11月15日(木)
9時30分～12時

会場／秋田県JAビル
手数料／7000円

申し込み／10月12日(金)～19日(金)の間に、申込書を都市下水道課に提出。申込書は、都市下水道課にあります。

▼問い合わせ／日本下水道協会秋田県支部

■018-864-1427

スポーツ教室

催し・講座

秋田県立大学ニューアグリフエアin大潟

日時／10月14日(日)
9時30分～16時

会場／県立大学大潟キャンパス
内容／牛の丸焼き、動物広場開放、模擬店、いも掘り体験、トラクター試乗など

▼問い合わせ／秋田県立大学大潟キャンパス

対象／県内中高生、一般県民
入場料／無料

■018-854-2026

定期救命講習会

日時／10月21日(日)
9時～12時

会場／男鹿地区消防本部
内容／救急車が到着するまでの応急手当など

受講料／無料
申し込み／10月20日(土)までに電話で

▼申し込み・問い合わせ／男鹿地区消防本部
■023-3139

EM菌による生ゴミ処理講習会

日時／10月26日(金)
13時30分～

会場／脇本公民館 大会議室
内容／EM菌を使った生ゴミの処理方法について

受講料／無料
県高等学校工業クラブ研究発表大会・ロボット競技大会

高校生の日ごろの研究成果の発表とロボット競技大会の秋田県予選を行います。

申込期限／10月12日(金)
▼申し込み・問い合わせ／男鹿半島案内ボランティアの会 夏井

■090-6682-4062
▼問い合わせ／男鹿工業高校
会 場／船越小学校
日時／10月21日(日)10時15分～

秋田県立大学公開講演会

日時／10月14日(日)
14時～15時30分

会場／秋田県立大学講堂
講師／秋山 仁氏(東海大学教育開発研究所長、教授)

演題／創意と工夫で心豊かな生活を！～元気が出る数学ばなし～

▼問い合わせ／秋田県立大学

対象／県内中高生、一般県民
入場料／無料

■018-872-1522

男鹿市子育てを考える集い

日時／11月10日(土)
9時～11時30分

会場／若美コミュニティセンター
対象／どなたでも

内容／歌って聴いて遊ぼう「心わくわくたのしい音楽とのふれあい」

講師／茂木 美竹氏(ミュージックルーム主宰)

▼問い合わせ／五里合保育園
会 場／船越小学校
日時／10月21日(日)10時15分～

■35-3111
■34-2310

Information

若美ボランティアフェスティバル

日時／10月27日(土)
9時30分～15時

内容／体験発表、講演、アトラクション、出店、バザーなど
参加費／無料

参加申込期限／10月16日(火)

▼問い合わせ／市社会福祉協議会若美福祉拠点センター
電話46-3939

就職ガイダンス

日時／10月19日(金)
13時～15時30分

会場／サンワーク男鹿
内容／就職とビジネススマナー
対象／18歳～50歳代の求職活動中の方（学生は除く）
定員／20名
▼申し込み・問い合わせ／ハローワーク男鹿
電話23-2411

シルバーフェア

開催日／10月19日(金)～21日(日)

会場／ハートピア

内容／絵画・書・写真・バザイクル品）・手工芸品などの創作展示（20～21日）、芸能発表（20日）

▼問い合わせ／シルバー人材センター
電話23-2300

消防ふれあい広場

日時／10月14日(日)
10時～12時30分

会場／JCユナイト駐車場
※雨天中止

内容／消防車両の展示、高所放水車・ミニ消防車・ミニ救急車体験乗車、記念写真、救助隊の体験、心肺蘇生法体験、住宅用火災警報器の普及啓発、記念品プレゼントなど

※体験コーナーでは整理券を発行するものもあります。

▼問い合わせ／男鹿地区消防署予防係

男鹿市老人クラブ連合会文化祭・リサイクルバザー

日時／10月25日(木)9時30分～

会場／男鹿市民文化会館
内容／式典、芸能発表、リサイクルバザー、交通安全チラシコンクールなど

▼問い合わせ／男鹿市老人クラブ連合会
電話24-4802

お知らせ

テレフォン無料相談

公証週間にちなんで、10月6日(土)、7日(日)の2日間、電話での相続遺言・後見人相談を開設します。

相談には法律の専門家の公証人が応じます。お気軽にご相談ください。ファックスでの相談にも応じます。

時間／9時～17時まで

電話018-864-0850
fax 018-864-0854

いづみ幼稚園 入園説明会

日時／10月9日(火)
10時～11時30分

対象／平成20年満3歳より

内容／入園のために必要な内容の説明と体験保育

会場／いづみ幼稚園・脇本教会

▼問い合わせ／いづみ幼稚園
電話25-2585

全国一斉司法書士法律相談

10月1日の法の日を記念し、無料で法律相談を行います。

会場／秋田県司法書士会館3階
相談内容／土地建物の問題、簡易裁判所においての問題、弁済などの供託手続き、会社の設立・役員変更手続きなどを問い合わせ／秋田労働局
電話018-883-0007

多重債務の問題、地代・家賃の支払いなどの供託手続き、会社の設立・役員変更手続きなどを問い合わせ／県司法書士会
電話018-824-0187

一日・法務局なんでも相談所

日時／10月28日(日)10時～16時
会場／トピコ会議室（秋田駅ステーションデパート3階）

内容／不動産の権利、商業・法人の登記、供託、戸籍・国籍、人権擁護問題など

※相談無料で、予約不要。

▼問い合わせ／秋田地方法務局
電話018-862-6531

若者の雇用機会の確保等が事業主の努力義務となりました

雇用対策法の改正により、平成19年10月1日から、事業主は青少年の雇用機会の確保などが図られるよう努めなければなりません。

この努力義務について、事業主の皆さんに適切に対処するための指針を厚生労働大臣が定めています。詳しくはお問い合わせください。

▼問い合わせ／秋田労働局
電話018-883-0007



男鹿市の 人口と世帯数

平成19年8月31日現在
(住民基本台帳による)



◆人口 34,893人
男=16,471人
女=18,422人

◆世帯数 13,290世帯

地区名	人口	世帯数
船川	7,990人	3,334世帯
椿	1,000人	383世帯
戸賀	634人	286世帯
北浦	3,619人	1,437世帯
男鹿中	1,618人	696世帯
五里合	1,986人	638世帯
脇本	5,155人	1,878世帯
船越	5,913人	2,204世帯
若美	6,978人	2,434世帯

とるで期も火ば▼うどまをえる戦46▼
がかあ待され市でます記るを年い
でなふか46りた内シ活。録市繰ぶよ
きいれら年レ一をヤ躍国し、ボ広とい
てかてかぶ一北2ツされ終次ラげな開
幸のいり走縁つたれる了代ンるる幕
せ機まに者40の1る了代ンるる幕
に会にされ開も度コを皆まへテイ手鹿した
思いた以催治・一切さんでとアた市秋
い広ま報一なれでまに続に各えのち、田
すで生いる応は分け負競た皆のわ
。携に程国援げかまけ技いさん大開か
黒わーの体す交れすな会とん会催杉
る度笑へる流て(い場思のを、國
こあ顔の人の運貴よない姿支熱体。

編集うらばなし

市民掲示板

一般女子バスケットボールクラブ 『男鹿マリーンズ』部員募集

バスケットをもう一度やりたいという方、プランクがあつてもかまいません。一緒に汗を流しましょう。

練習日／毎週月・木曜日

時間／19時30分～21時

練習場所／脇本第一小学校体育館

対象／一般の女性で、原則として経験者

▶問い合わせ／泉 博史 ☎090-5186-5514
伊藤 稲子 ☎090-4042-0173

子育てカフェ・にこりーフ

■船川北公民館会場

日時／10月11日（木） 10時30分～14時

内容／公園であそぼ、体操ほか

持ち物／マイカップ

※お昼ごはんを持ってきてOKです。

■脇本公民館会場

日時／10月27日（土） 10時30分～14時

内容／フリマカフェ（子ども用品、手作りおかし、雑貨など）

※出店料は無料です。出店者も募集していますので、お問い合わせください。

▶問い合わせ／小玉 ☎090-1776-3558

10月11日（木）～17日（水）は違反建築防止週間です

この週間は、住民の皆さんに建築基準法の目的や内容についてもっと知っていただいて違反建築の防止を図るとともに、建築に関するさまざまな取り組みを行って、建築物の安全性の確保と良好な住環境をつくることを目的に全国的に行うものです。

10月12日には、県内各地で一斉公開建築パトロールを実施します。皆さんも、住宅の安全性などについて、チェックしてみてはいかがですか？

男鹿海洋高校 10月のチャレンジショップ

男鹿海洋高校生が実習で作った揚げ
かまぼこ・サバ缶（水煮）を販売しま
す。

【販売日程】

- ・17日(木)11:00～14:30
- ・23日(火)13:30～15:00
- ・31日(木)11:00～14:30

▶問い合わせ／オガルベ（男鹿市商工会）

☎24-4141

※学校行事などで変更になる場合があります。

2007

10月

OCTOBER

広報おが

情報カレンダー

日 Sun	月 Mon	火 Tue	水 Wed	木 Thu	金 Fri	土 Sat
	1 •秋田わか杉国体 セーリング競技 (~2日) •秋田わか杉国体 剣道競技 (~3日)	2	3	4 •秋田わか杉国体 ボクシング競技 (~8日)	5 •秋田わか杉国体 ラグビーフット ボール競技 (~9日)	6
7 8 体育の日	9	10	11	12 •さき織り教室	13 •みなと市民病院 「ふれあい祭」	
14 •北浦地区歩こう会 •脇本地区グラウンドゴルフ大会	15	16	17	18 •男鹿市地域安全部民大会 •若美大学10月学習会	19	20 •港公民館まつり (~21日) •北浦地区文化祭 (~21日) •戸賀地区市民運動会 •わかみウィークエンドサークル
21 •あんぶらードレース大会	22	23	24 •きらめきライフル塾	25	26	27 •船越地区文化祭 (~28日)
28 •男鹿市民ロードレース大会 兼市民スポーツ大会	29	30	31	「テレドーム」システムをご活用ください!! ■0180-99-1113 防災行政無線で放送された内容を、自宅の電話で確認できます。通話料のみで利用でき、情報料はかかりません。		

お忘れなく!!

市税の納期限です

【10月31日(水)】
市・県民税 第3期
国保税 第4期
介護保険料 第4期

交通安全情報

8月中の交通事故の発生状況

	8月(昨年)	累計(昨年)
発生件数	12件(11件)	55件(75件)
死者数	0人(0人)	3人(2人)
負傷者数	14人(16人)	67人(104人)

新しい道路が次々と開通していますが、それに伴い交通事故も多発しています。ドライバーの皆さんには、走りやすくなった道路だからといって油断せず、運転に集中しましょう。



君のハートよ位置つけ 2007 第62回国民体育大会

秋田わか杉国体

熱戦を繰り広げる選手たちに熱い声援をお願いします。

問い合わせ
国体事務局

☎23-2111 内線2909



剣道競技(全種別)

9月30日(日)～10月3日(水)

男鹿市総合体育館

- 10月1日(月) 9:00～15:30／各種別競技
15:45～15:55／表彰式(少年男子・女子)
2日(火) 9:00～17:50／各種別競技
18:05～18:15／表彰式
(成年女子・女子総合)
3日(水) 9:00～13:00／各種別競技
13:20～13:40／表彰式
(成年男子・男女総合)



セーリング競技(全種別)

9月29日(土)～10月2日(火)

船川港特設セーリング競技場

- 10月1日(月) 9:25～16:00／各種別競技
2日(火) 9:25～11:00／各種別競技
11:30～／表彰式(10/1までの競技)
14:30～／表彰式(10/2までの競技)
15:00～／総合表彰式



ラグビーフットボール競技(成年男子)

10月5日(金)～10月9日(火)
男鹿総合運動公園陸上競技場
OGAマリンパーク球技場

- 10月5日(金) 9:30～／開始式
(9:05～なまはげ太鼓)
11:00～16:05／1回戦(4試合)
6日(土) 11:00～16:05／2回戦(4試合)
7日(日) 休会
8日(月) 11:00～13:25／準決勝(2試合)
5位・7位決定戦
9日(火) 10:30～11:45／決勝戦
12:00～／表彰式(種別・総合)



ボクシング競技(全種別)

10月4日(木)～10月8日(月)
若美総合体育館

- 10月4日(木) 10:00～／開始式
(9:30～なまはげ太鼓)
11:00～／各種別競技
5日(金) 10:00～／各種別競技
6日(土) 10:00～／各種別競技
7日(日) 10:00～／各種別競技
8日(月) 9:00～／各種別競技、
競技終了後表彰式

すくすく元気に
育つて！

男鹿市では、第3子以降の新生児を出産した
方に、お祝金を支給しています。



高山 梢后ちゃん(船川)
平成19年7月28日生まれ



佐々木萌百ちゃん(脇本)
平成19年8月1日生まれ



目黒 優空ちゃん(船越)
平成19年7月28日生まれ



柏木 瑞海ちゃん(船川)
平成19年8月17日生まれ

広報に対するご意見、ご感想をお寄せください。

FAX: 0185-23-2922 Eメール: p_relations@city.oga.akita.jp